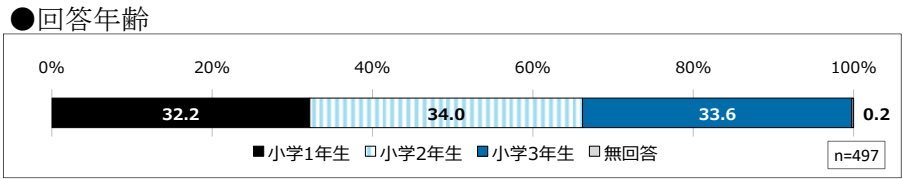


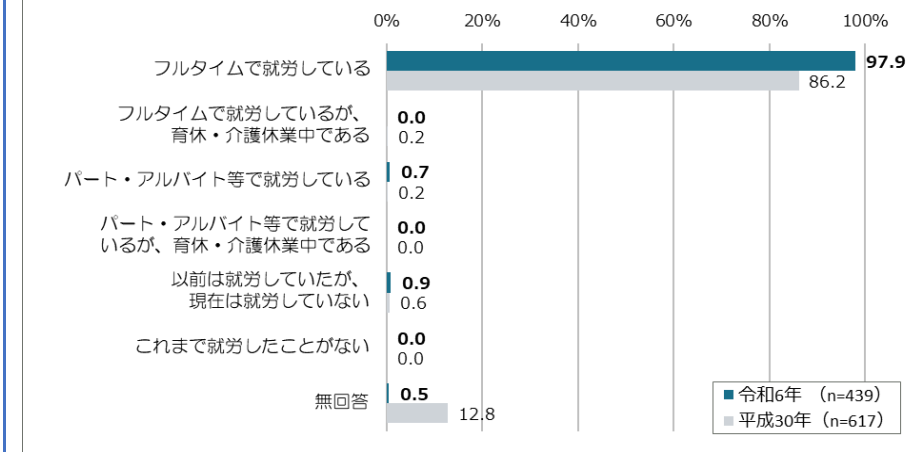
【南魚沼市 小学生向けアンケート調査結果】

区分	小学生
配布数	622件
回収数	497件
有効回答数	497件
回収率	75.1%



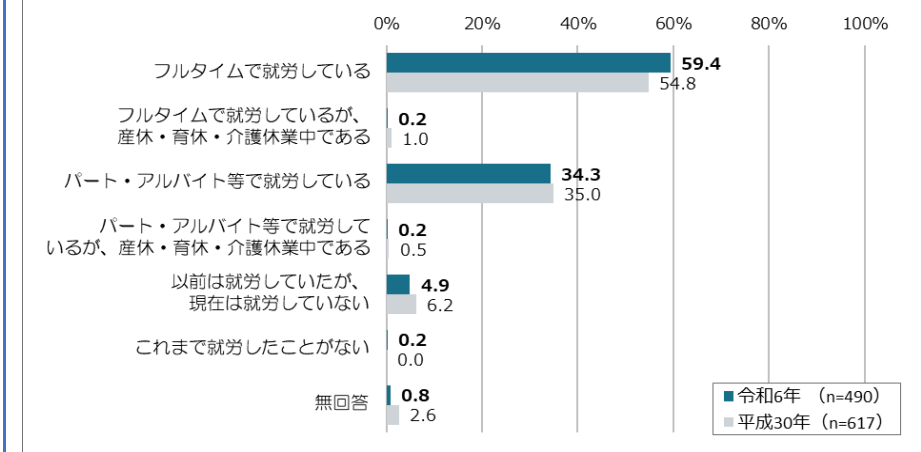
【保護者の現在の就労状況】

●父親の就労状況



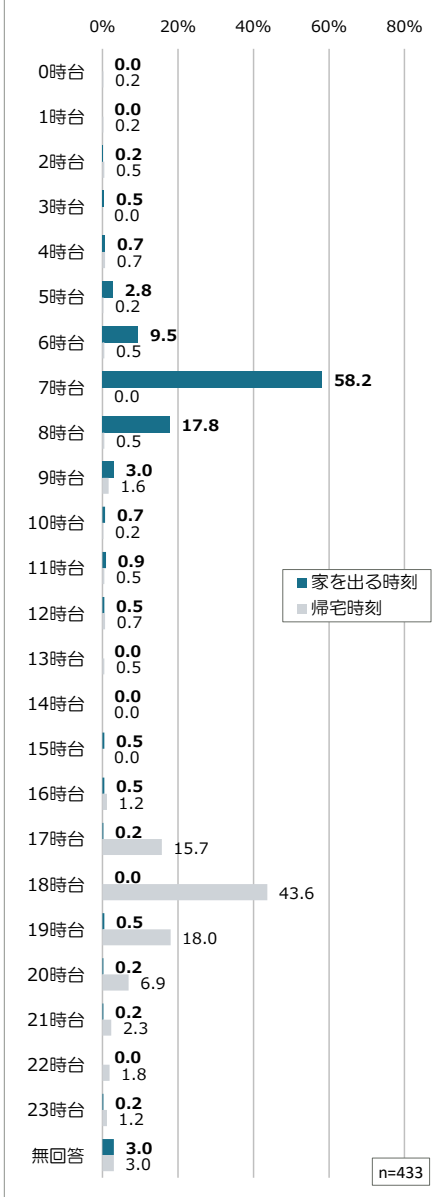
※平成30年の前回調査では父親が不在の世帯を「無回答」として集計していました。

●母親の就労状況

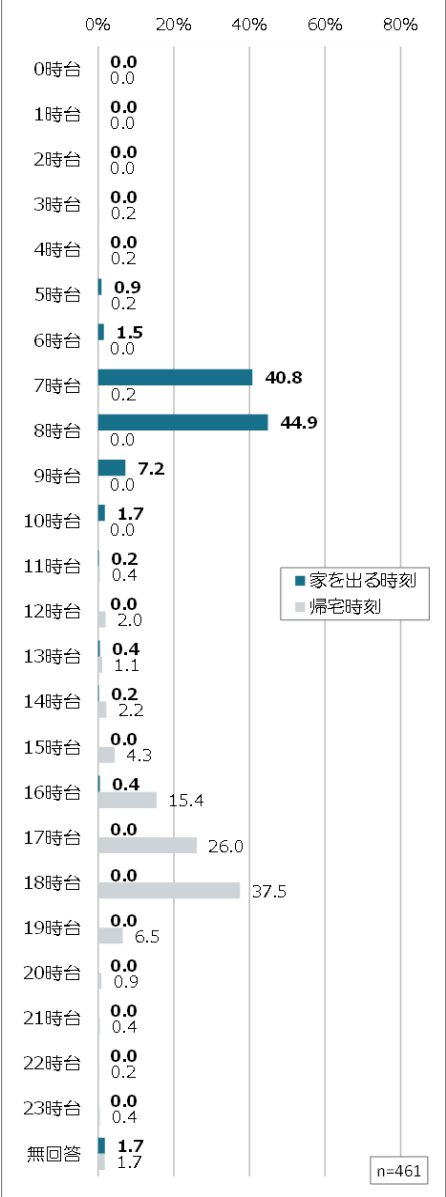


※平成30年の前回調査では父親が不在の世帯を「無回答」として集計していました。

●父親の出宅時刻と帰宅時刻



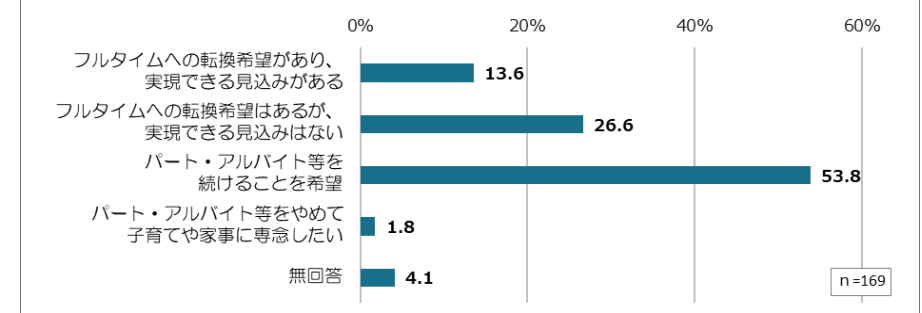
●母親の出宅時刻と帰宅時刻



●父親のフルタイムへの転換希望

該当者は3人 (n=3) で、「パート・アルバイト等続けることを希望」が66.7% (2人)、無回答が33.3% (1人) となっています。

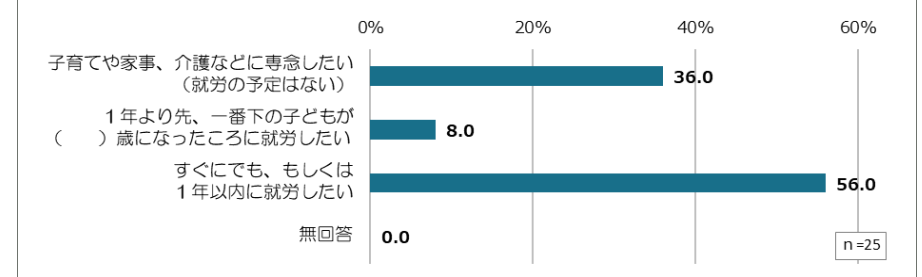
●母親のフルタイムへの転換希望



●父親の就労意向

該当者は4人 (n=4) で、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が50.0% (2人)、「子育てや家事、介護などに専念したい（就労の予定はない）」と無回答が25.0% (1人) ずつとなっています。就労

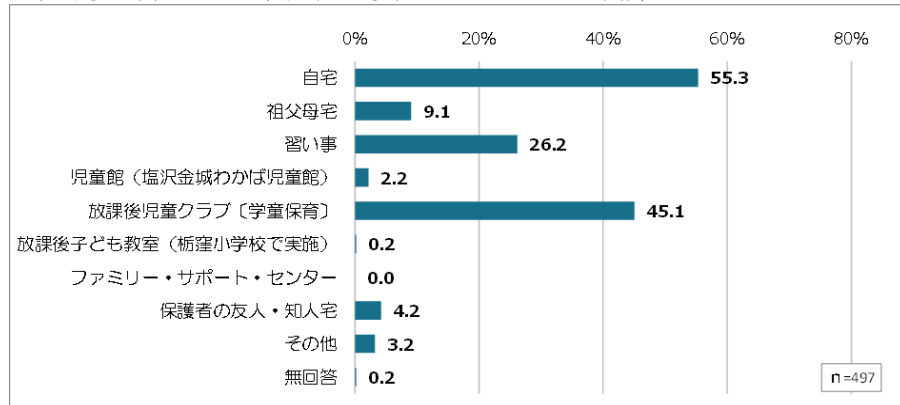
●母親の就労意向



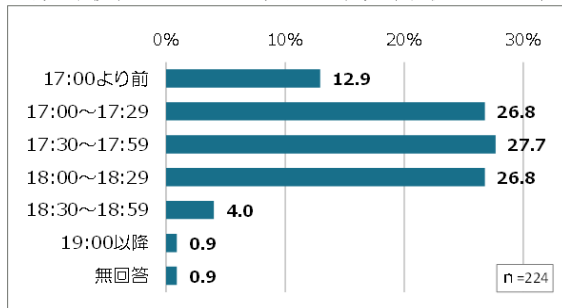
【南魚沼市 小学生向けアンケート調査結果】

【放課後の過ごし方について】

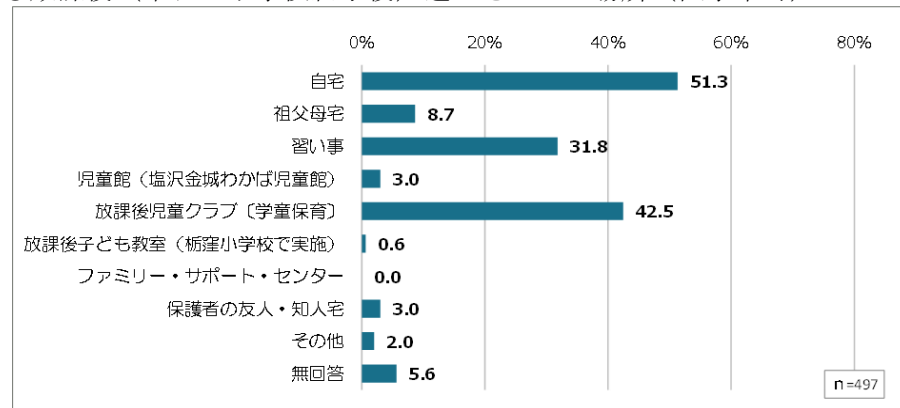
●放課後（平日の小学校終了後）過ごしている場所



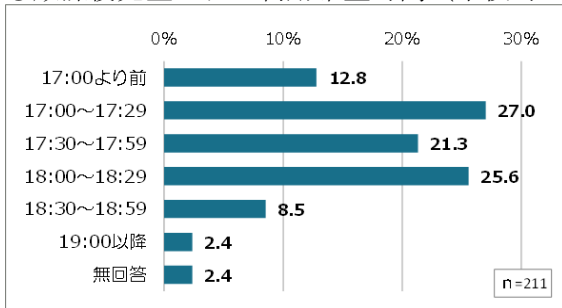
●放課後児童クラブ利用時間（下校時から）



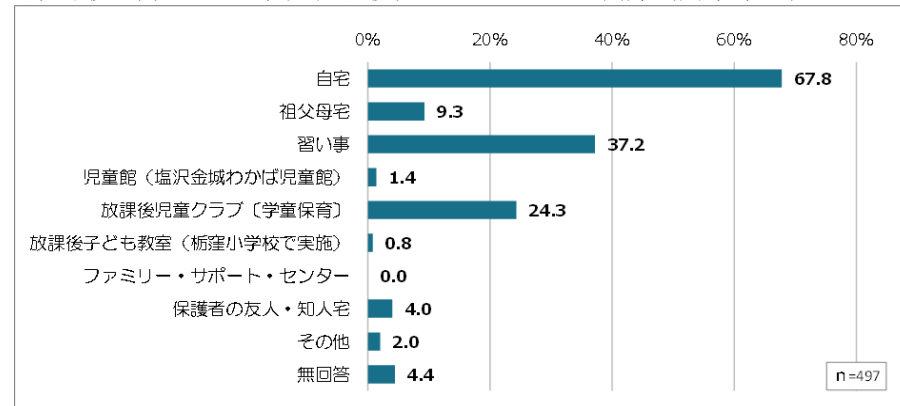
●放課後（平日の小学校終了後）過ごさせたい場所（低学年時）



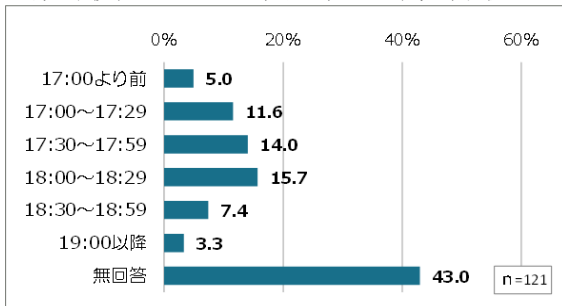
●放課後児童クラブ利用希望時間（下校時から）低学年時



●放課後（平日の小学校終了後）過ごさせたい場所（高学年時）

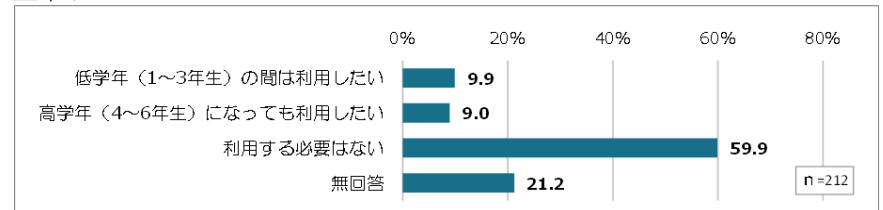


●放課後児童クラブ利用希望時間（下校時から）高学年時

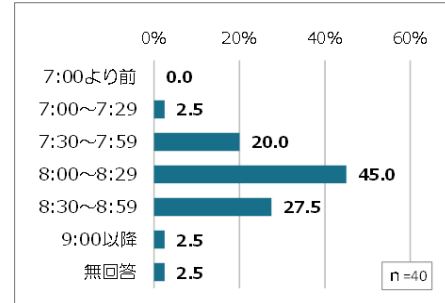


【土日・祝日や長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望について】

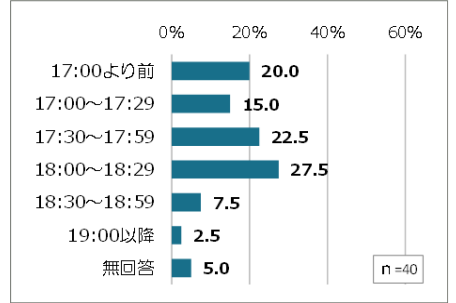
●土曜日



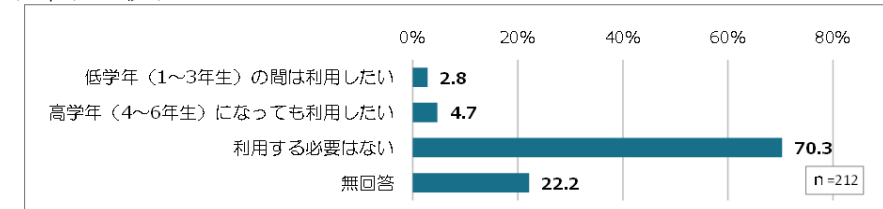
利用希望開始時間



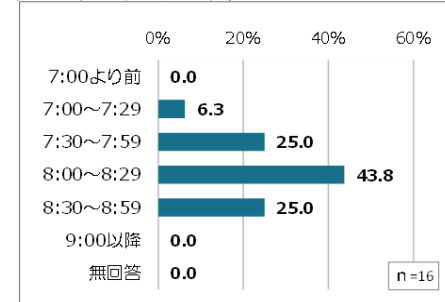
利用希望終了時間



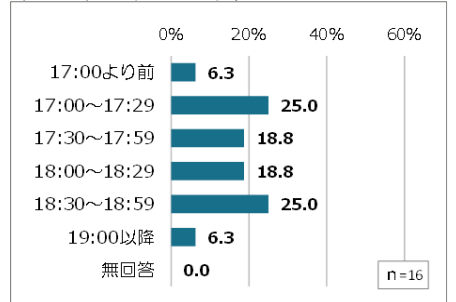
●日曜日・祝日



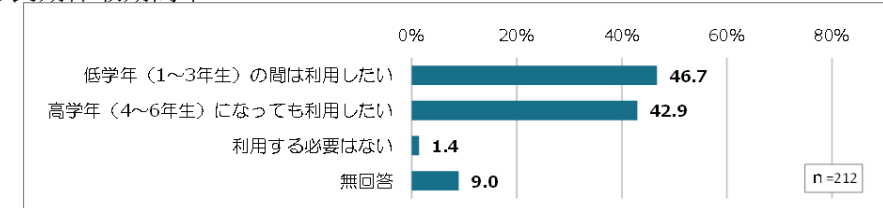
利用希望開始時間



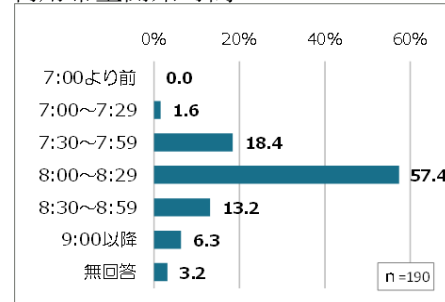
利用希望終了時間



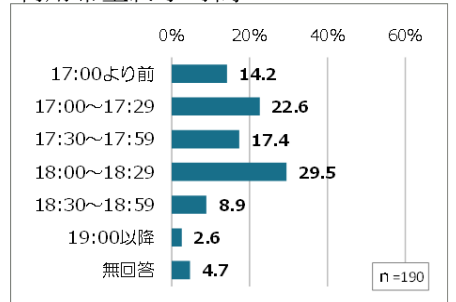
●長期休暇期間中



利用希望開始時間



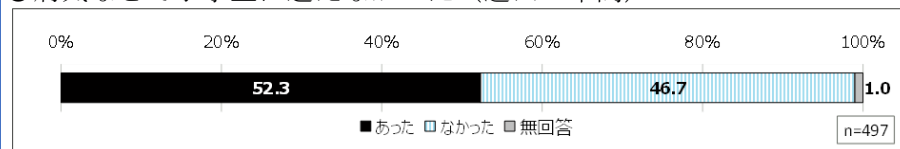
利用希望終了時間



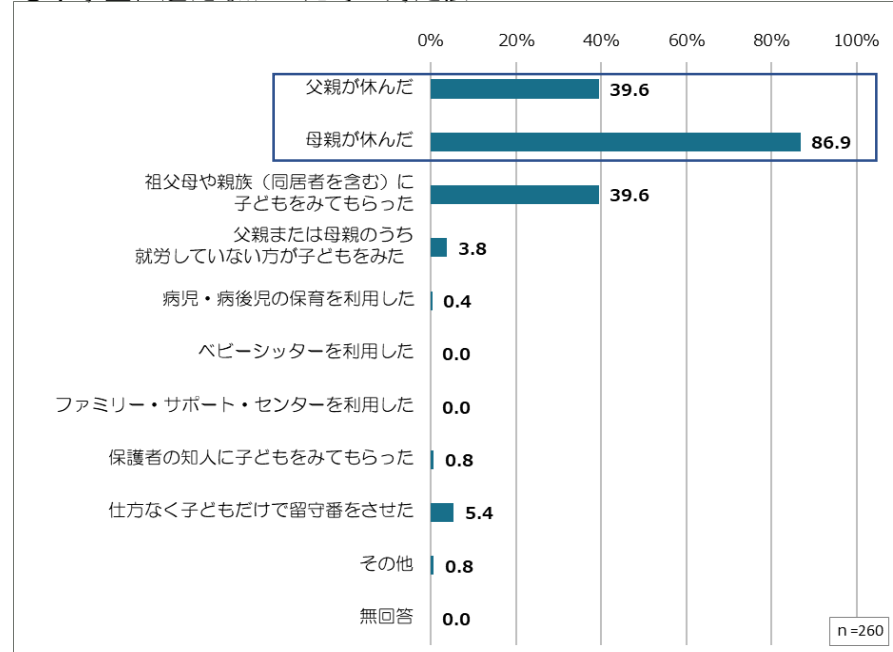
【南魚沼市 小学生向けアンケート調査結果】

【病気などの際の対応について】

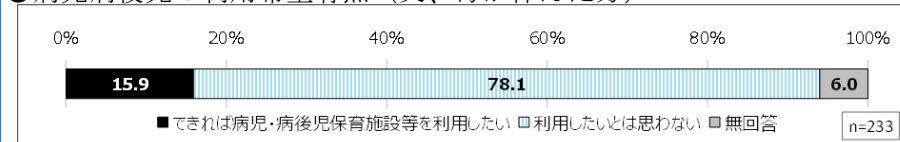
●病気などで小学生に通えなかった（過去1年間）



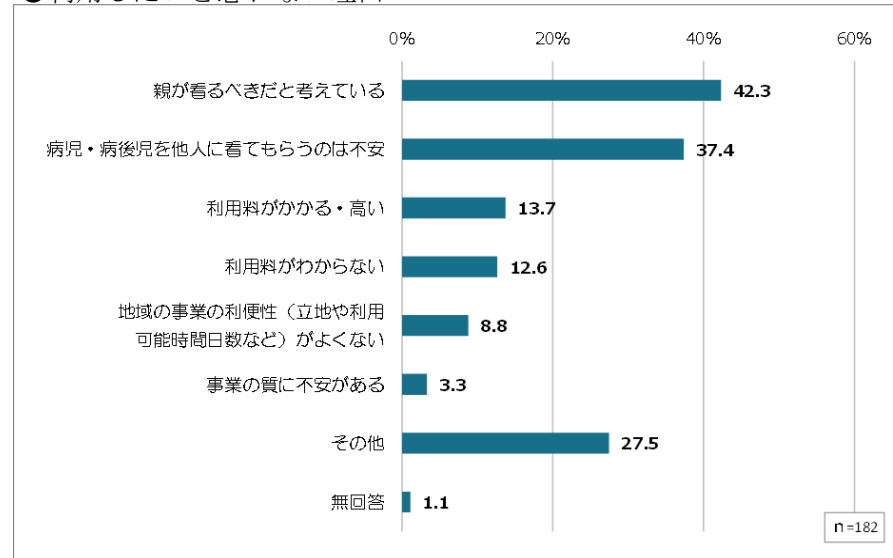
●小学生に通えなかった時の対処法



●病児病後児の利用希望有無（父、母が休んだ方）



●利用したいと思わない理由

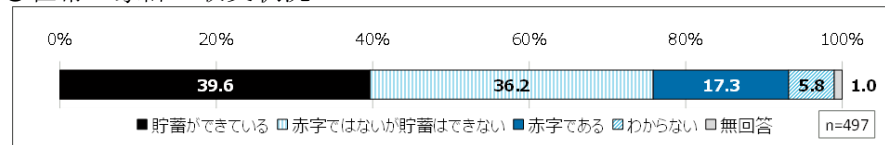


※その他は、仕事を休んで看ることができる、祖父母等が看てくれるなど、利用する必要がないという回答が多く、また、体調の悪い子どもを他人に預けるのは子どもがかわいそうなどとなっています。

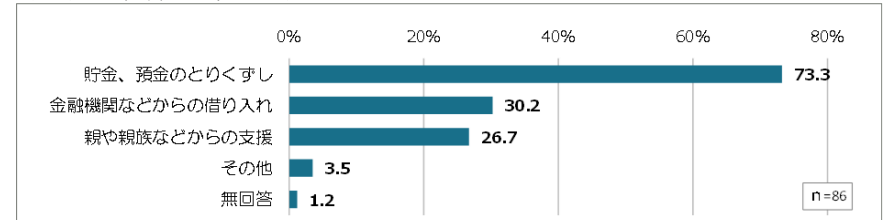
【南魚沼市 小学生向けアンケート調査結果】

【世帯の生活状況について】

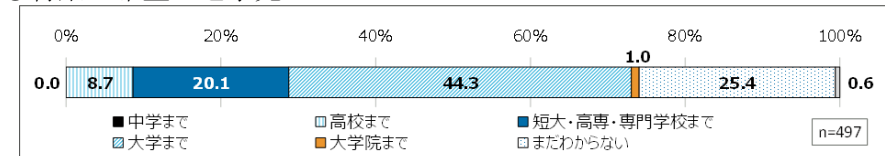
●世帯の家計の収支状況



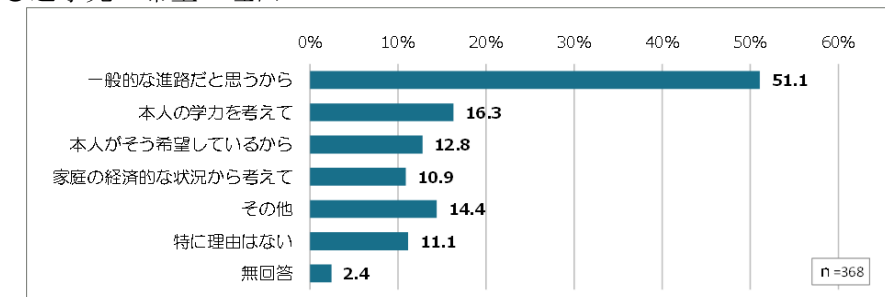
●赤字の場合の対処方法



●将来の希望の進学先

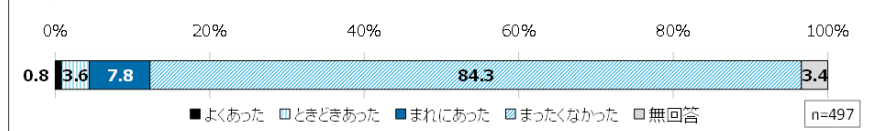


●進学先の希望の理由

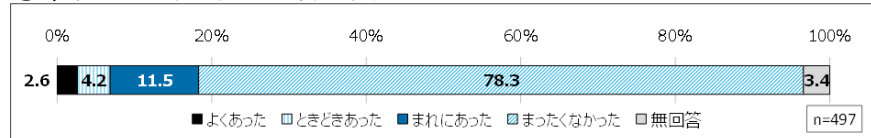


●過去1年間の経済的な理由による経験

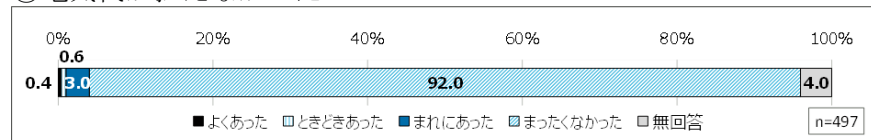
①家族が必要とする食料が買えなかった



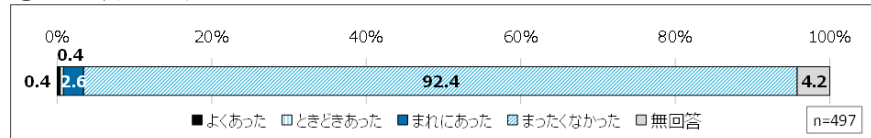
②家族が必要とする衣料が買えなかった



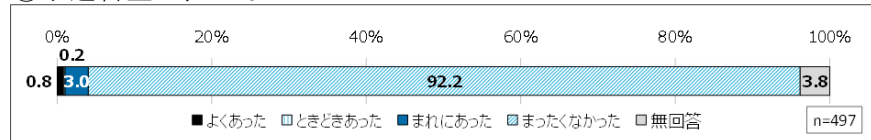
③電気代が払えなかった



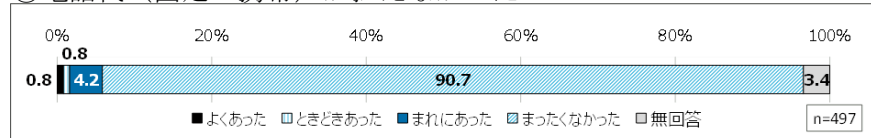
④ガス料金が払えなかった



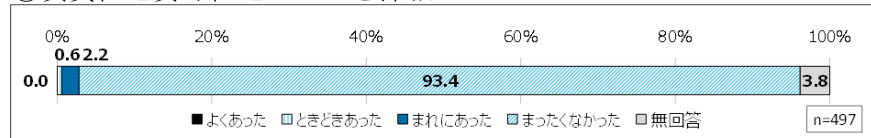
⑤水道料金が払えなかった



⑥電話代（固定・携帯）が払えなかった

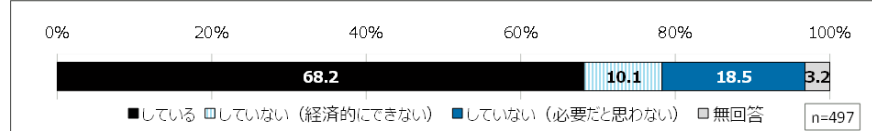


⑦賃貸住宅費や住宅ローンを滞納した

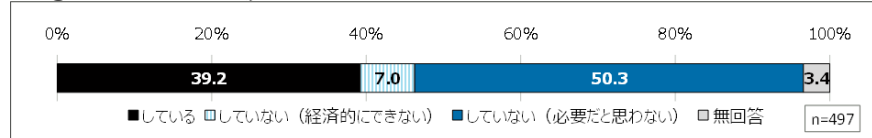


●過去1年間の体験

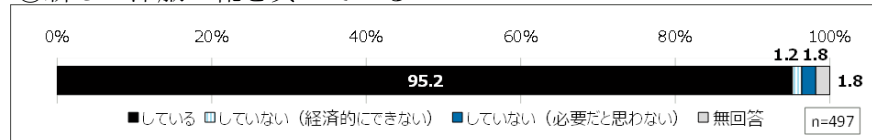
①習い事・学習塾・通信教育のいずれかをしている



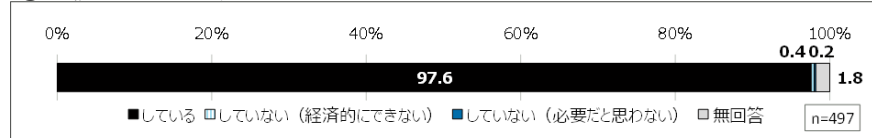
②おこづかいを渡している



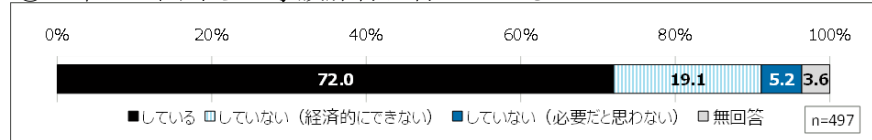
③新しい洋服・靴を買っている



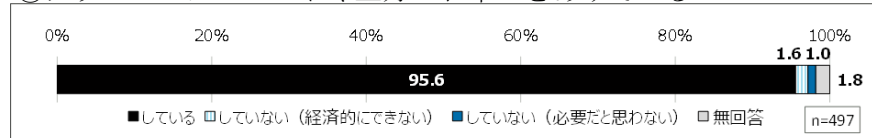
④お誕生日のお祝いをしている



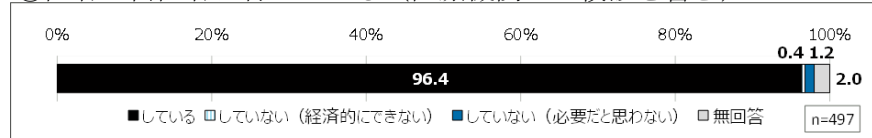
⑤1年に1回くらい家族旅行に行っている



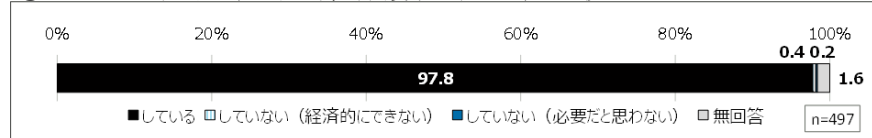
⑥クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげている



⑦医者・歯医者に行っている（医療機関での検診を含む）



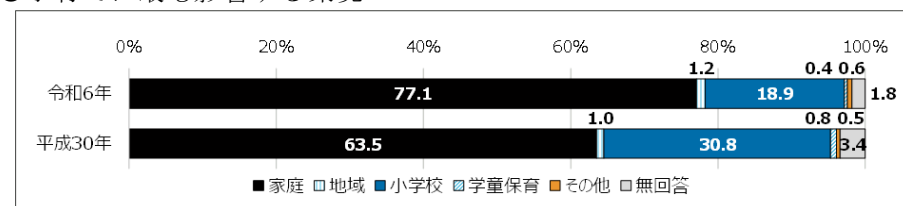
⑧子どもの行事（運動会、保護者会など）へ親が参加している



【南魚沼市 小学生向けアンケート調査結果】

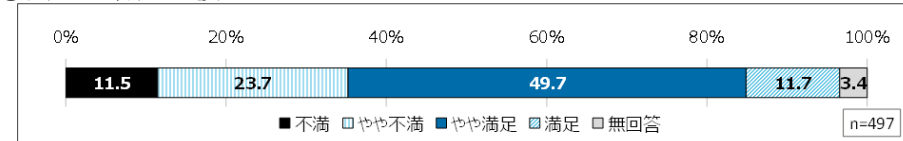
【教育・保育環境について】

●子育てに最も影響する環境

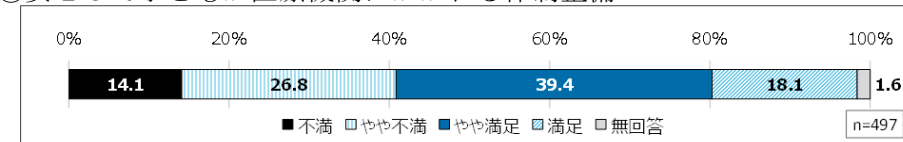


●南魚沼市の子育ての環境や支援への満足度

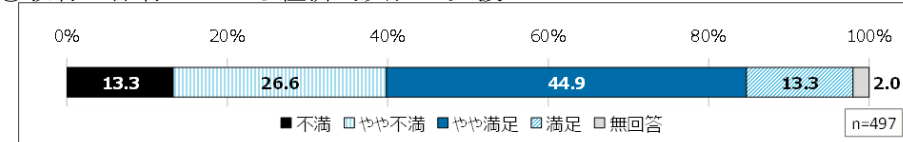
①出産や育児支援



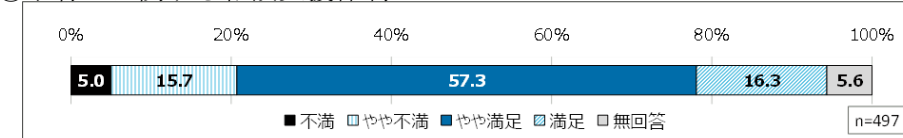
②安心して子どもが医療機関にかかる体制整備



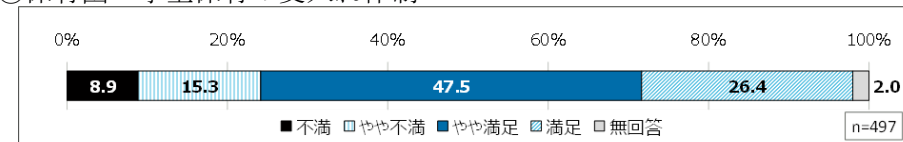
③教育・保育にかかる経済的負担の支援



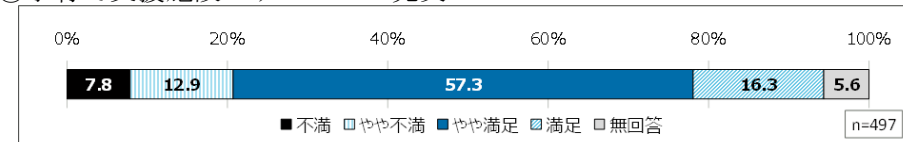
④子育てに関する相談支援体制



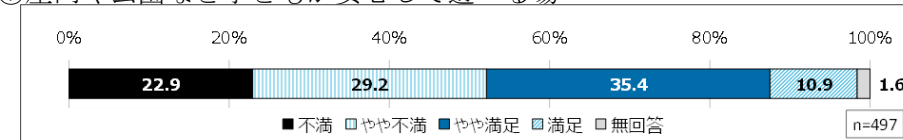
⑤保育園・学童保育の受入れ体制



⑥子育て支援施設・サービスの充実



⑦屋内や公園など子どもが安心して遊べる場



●不満の内容

出産や妊婦健診への経済的な支援不足、出産できる医療機関が少ないこと、他の市町村と比較して経済的な支援が少ないこと、遊ぶ場所が少ないことなどとなっています。

小児科をはじめとする医療機関が少ないこと、休日に受診できる医療機関がないこと、予約でいっぱいだったり混雑していたりしてすぐに診てもらえないこと、他の市町村にあるような18歳未満の医療費の支援がないことなどとなっています。

給食費が無償化されていないこと、義務教育なのに教材費の負担が大きいこと（特にクロスカンター用品など高額なものはレンタルにしてほしい）、住民税非課税世帯でないと支援が受けられないこと、就学後は支援が少ないことなどとなっています。

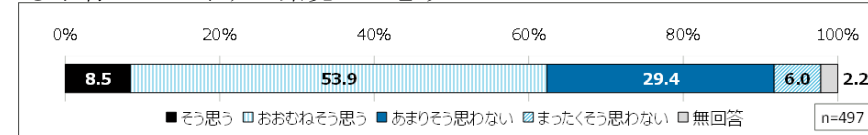
どのような支援があるのかわからないこと、相談しても親身な対応をしてもらえなかったこと、気軽に相談できる場がないことなどとなっています。

子どもの学年や祖父母の就労状況などにより学童保育を利用できないことについて、柔軟な対応をしてほしいこと、保育園について希望の保育園や希望の時期に入園できなかったこと、利用料が高額であることなどとなっています。

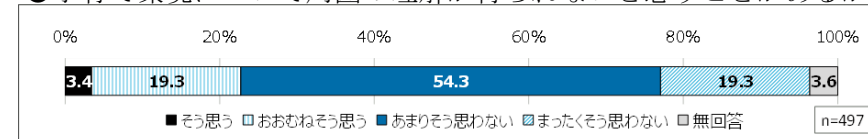
どのような施設があるのかよくわからないこと、利用するのに年齢制限があること、近隣市町村のような大型の屋内施設がほしいなどとなっています。

子どもが遊べる大型の屋内施設がないこと、公園の遊具が少ないこと、公園の整備が行き届いていないこと、子どもだけで安心して遊ばせることができる場がないことなどとなっています。

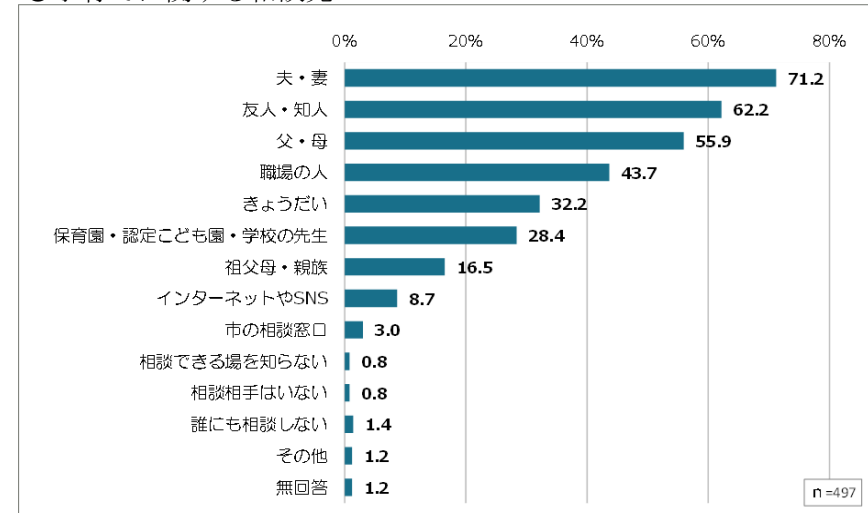
●子育てがしやすい環境だと思うか



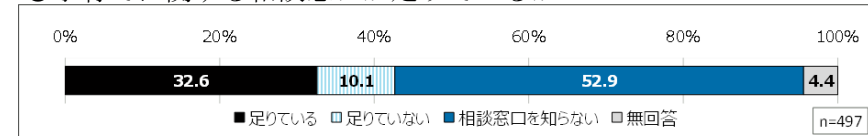
●子育て環境について周囲の理解が得られないと思うことがあるか



●子育てに関する相談先



●子育てに関する相談窓口が足りているか



【南魚沼市 小学生向けアンケート調査結果】

【自由意見の抜粋】

※市民の皆様からいただいた意見内容の多い項目を記載しています。

●子どもの遊び場の整備

- ・雨の日や冬でも、小学生が体を動かし遊べる屋内施設がほしい。
- ・子どもと行って1日（半日）楽しめる施設をお願いします。市内で行きたいと思う場所がありません。近隣市町村にあるような大きい公園や屋内施設ががほしいです。
- ・荒天時に出かけられる場所が少ないため、廃校の校舎や体育館などを使用して、全天候型遊戯施設や運動場があるといいと感じます。
- ・未就学児の遊ぶ施設はありますが、小学生以上の子どもの、友だちとの交流の場や体を動かす施設、読書や学習するような施設がない。素敵な図書館やディスポート南魚沼は個人での利用にお金がかかるため、友だちと遊ぶ＝家でゲーム＝限られた子と遊ぶ、になってしまいます。親が仕事で家にいないときは友だちを家に呼べないので、1人ゲームやTV視聴などが多くなってしまうです。もっと自由に子ども同士で遊べる（交流）できる施設があったら助かります。

●子育て支援について

- ・ここで育児をしたいともっと思えるような施策や支援がもっと必要です。若い人達がどんどん減ってしまいます。子どもたちのために習い事をさせたいですが、経済的負担からがまんさせてしまっています。相談したいけれど、なんとなくできない環境であると感じます。
- ・近隣の市町村と比べると子育て環境が悪いなど感じる人が多い。子どものものを買い物するには、近隣市町村よりよい環境だと思うが、遊ぶ場所、施設はないし、就学援助制度も他市より厳しいと感じます。

●経済的支援について

- ・給食費を無償化してほしい。授業で使う教材費を無償化してほしい。教育費、医療費の助成を拡充してほしい。
- ・予防接種の助成金の充実。
- ・子育て世代への金銭的支援をしてほしい。近年のさまざまな物価高騰で家計はなかなか厳しい。
- ・もう少しひとり親への支援を充実してもらいたいです。実家暮らしだと同一世帯の収入も反映されて、児童扶養手当がもらえないことが多々あります。できることなら子どもの母親、父親の所得のみで審査してもらいたいというのが正直な気持ちです。

●学校・教育について

- ・冬場のバス利用の検討、夏場の暑い時のバス利用の検討。安全に、通学できる環境・対策の検討をお願いしたいです。熊の出没時は車での送迎やバスを利用するなど。
- ・1クラスの先生の数が少ない。低学年のうちはしっかりみてもらいたいのに、先生の補助などなしで、子どもはわからないまま上に上がっていきます。低学年のうちに少人数のクラスまたは先生の人数を増やしてしっかり教えてほしい。

●学童保育について

- ・私は特に必要としていませんが、学童保育を卒業する4年生以上のお母さんたちが、夏休みに子どもを1人で家に置いておくのが不安だという声をよく聞きます。
- ・学童保育を高学年（4～6年生）でも利用しやすいような環境の整備をしてほしい。利用したくても利用できない家庭が多数あります。
- ・学童保育利用の条件を見直ししてほしい。
- ・学童保育は今すぐにでも時間を拡大していただけると大変助かります。

- ・さまざまな習い事の教室を何か所かに集中させて、その教室が集っている地域にバスを循環させるなど、親が送り迎えすることなく、子どもが習い事に通えるようになると便利だと思います。親が送り迎えをできないために習いごとを諦めざるを得ない子どももいるようです。また、少子化で学校が合併したため、1.9kmもの道のりを毎日歩いている子どももいます。

●医療体制の充実

- ・小児科が少ないので増やしてほしいです。
- ・土日は医療が受けにくいことが多く、困っています。

●休日の部活動の地域移行について

- ・中学校の部活を今後は地域で行うようになるようですが、活動する場所までバスで送迎があるのでしょうか。家族による送迎では難しい人もいます。共働きで帰宅が遅い家庭は送迎困難です。春から秋は自転車で行けても冬はどうしたらよいのでしょうか。そういう人の子どもは部活を選択できない、または限られた選択になるのではないのでしょうか。子どもたち全員が平等に部活をできるよう検討していただきたいです。

●要望・その他

- ・アンケートを定期的実施して子育て世代の意見を聞き、行動に移してほしい。実現できているか市民に問うアンケートもとってほしい。
- ・ふるさと納税は子どものために使ってください。